

プラチナアスリート強化支援事業  
強化指定選手 募集要領

※令和8年度予算の成立前のため、今後事業内容を変更する場合があります。

1 趣旨

この要領は、国際大会や国内主要大会において活躍する本県ゆかりの選手を輩出するため、強化指定選手を選考し、スポーツ科学の知見に基づく強化等の支援を行い本県の競技力向上を図ることについて、必要な事項を定めるものとする。

2 対象者

次の条件を満たす者とする。

(1) ホープ部門

ア 対象競技

国民スポーツ大会正式競技又は夏季・冬季オリンピック競技

イ 推薦条件

次の (ア)、(イ) の条件を満たす者

(ア) 次のいずれかに該当する者

- a 県内に在住、在勤又は在学している者
- b 県内競技団体及び県内に在所する同等の団体に登録がある者
- c 県内の中学校、高等学校、特別支援学校及び大学を卒業した者

(イ) 次のいずれかに該当する者

- a 県スポーツ協会に加盟する競技団体の推薦を受けられる者
- b 県スポーツ協会に加盟する競技団体と県内に在所する同等の団体の推薦を受けられる者

ただし、中央競技団体及び他の地方公共団体のアスリート支援事業に認定されている者は、対象外となる。また、本事業認定者となった場合、他団体の認定を理由とする辞退は認めない。

(2) シャイン部門

ア 対象競技

夏季・冬季パラリンピック競技又は夏季・冬季デフリンピック競技

イ 応募条件

次の (ア)、(イ) の条件を満たす者。

(ア) 次のいずれかに該当する者

- a 県内に在住、在勤又は在学している者
- b 県内競技団体及び県内に在所する同等の団体に登録がある者
- c 県内の中学校、高等学校、特別支援学校及び大学を卒業した者

(イ) 次のいずれかに該当する者

- a 日本パラリンピック委員会加盟競技団体の推薦を受けられる者
- b 一般財団法人全日本ろうあ連盟関係団体の推薦を受けられる者
- c 上記 a、b 以外で特に有望な選手で県内競技団体等の推薦を受けられる者

ただし、中央競技団体及び他の地方公共団体のアスリート支援事業から専門家による個別サポート等の支援を受けている者は対象外となる。また、本事業認定者となった場合、他団体の認定を理由とする辞退は認めない。

### 3 推薦基準

(ホープ部門)

令和7年3月1日から令和8年2月28日までの期間において競技実績が国内上位に位置する選手又は国際大会に派遣された選手で、スポーツ科学に基づく支援を活用する意向がある選手

(シャイン部門)

令和4年3月1日から令和8年2月28日までの期間において競技実績が国内上位に位置する選手又は国際大会に派遣された選手で、スポーツ科学に基づく支援を活用する意向がある選手

### 4 選考基準

大会実績の他、推薦団体が定める優先順位、推薦団体別の強化指定選手の割合、スポーツ科学に基づく支援活用の意向、埼玉県との関わり、活動拠点が県内であるか、埼玉県におけるスポーツの振興に協力する意欲、他の団体等の助成状況、今後の成長可能性等を総合的に勘案して選考する。

また、支援は1年間を通して行うため、年度途中で引退、活動休止または推薦条件を満たさなくなった場合は、その時点で支援終了とする。

### 5 支援内容

ホープ部門・シャイン部門(共通)	スポーツ科学に基づく支援 (1) 専門的機器を用いた身体能力測定及び分析 (2) スポーツ科学の専門的知見を有する専門スタッフによる個別指導、相談(別表1) ※希望する支援内容に応じて総合的に判断し、強化指定選手が所属するチームに対し支援する。
------------------	---

### 6 提出書類

#### (1) ホープ部門

- ア ホープ部門強化指定選手推薦一覧(様式1)
- イ ホープ部門強化指定選手推薦書(様式2)
- ウ ホープ部門強化指定選手推薦承諾書(様式3)

#### (2) シャイン部門

- ア シャイン部門競技実績調書(様式4)
- イ 応募条件(ア)の確認書類

項目		確認書類の例
a	現住所	運転免許証(写)、障害者手帳(写)
	在勤	社員証や就業証明書など事実を確認できる書類等(写)
	在学	学生証や在学証明書など事実を確認できる書類等(写)

b	活動拠点	クラブチーム等による活動証明書（任意様式）等
c	卒業学校	卒業証書（写）等

## 7 提出期限

### (1) ホープ部門

ア 様式1：令和8年3月3日（火）

イ 様式2及び様式3：令和8年3月10日（火）

### (2) シャイン部門

ア フォームの入力：令和8年3月3日（火）

イ 実績調書及び確認書類の提出：令和8年3月6日（金）

## 8 申込方法

### (1) ホープ部門

公益財団法人埼玉県スポーツ協会下記フォームから申し込む。

<https://forms.office.com/r/L1wR6ew21Y>

「令和8年度プラチナアスリート強化指定選手申請【ホープ部門】」



### (2) シャイン部門

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会下記フォームから申し込む。

<https://forms.office.com/r/eifnpC7R9F>

「令和8年度プラチナアスリート強化指定選手申請【シャイン部門】」

ただし、シャイン部門において、上記フォームが利用できない場合は郵送可とする。相談及び郵送先は以下のとおり。

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

電話番号 048-822-1120

メール 2004@sainokuni-sasa.or.jp

〒330-8522 埼玉県さいたま市浦和区大原3-10-1

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

※封筒に「強化指定選手申請書在中」と記載すること。



## 9 留意事項

(1) 強化指定選手の認定期間は令和8年4月1日から令和9年3月31日までとする。

(2) スポーツ科学に基づく支援計画立案のための事前打ち合わせに参加すること。なお、実施時期は選手の都合に合わせて決定する。

(3) 令和8年4月19日（日）開催予定の認定証交付式に原則参加すること。

(4) サポート内容については別表1及び下のURLまたは二次元コードにより動画にて確認してください。

<https://www.youtube.com/watch?v=T-69V-J10Qk>

※プラチナアスリート出身ミラノ・コルティナ 2026オリンピック

ショートトラック日本代表 金井 莉佳選手

プラチナアスリートサポート内容紹介動画



(別表1)

プラチナアスリート強化支援事業  
スポーツ科学の専門的知見を有する専門スタッフによる個別指導、相談

ジェネラリストによる支援 (調整役)	複数領域にわたるスポーツ科学サポートの包括的な支援計画立案を支援	
トレーニング	NSCA-CSCSなどの資格を持ったトレーナーによるトレーニング指導	
栄養	スポーツ栄養士によるカウンセリング、アドバイス 主にオンラインツールを活用	
メンタル	心理の専門家による面談・カウンセリング 主にオンラインツールを活用	
コンディショニング	けが予防	JSP0-ATなどの資格を持った専門家による傷害予防の動作指導など
	リハビリ	理学療法士などの資格を持った専門家による傷害の評価、リハビリテーションの支援
	リカバリー	医療系国家資格を持った専門家によるケア・リカバリーの支援
映像分析	ダートフィッシュ等の活用	
歯科	県歯科医師会と連携し、マウスガードの作製費用の補助、スポーツデンティストの紹介	
整形外科	選手から訴えのあった症状に適しているであろうスポーツドクターの紹介	
内科	選手から訴えのあった症状に適しているであろうスポーツドクターの紹介	
婦人科	選手から訴えのあった症状に適しているであろうスポーツドクターの紹介	